

# ふくおが

7月



県酪農業協同組合 令和4年度(第16回)通常総会



令和4年度(第16回)通常総会

組合トピックス	1~6	コラム	10~11
MOMOステーション	7~9	色色問答	12

ふくおか県酪農業協同組合

令和4年度(第16回)通常総会を開催

去る六月二十八日(水)「筑紫野市文化会館」において、ふくおか県酪農業協同組合の令和4年度(第16回)通常総会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症が五類へと移行し、四年ぶりの通常開催となりました。冒頭、草場哲治組合長の挨拶、来賓挨拶に続き、大田信介氏(飯塚支所)を議長に選任し、第1号議案から第6号議案が上程され、いずれも原案通り承認されました。

さて令和4年度は、ロシアによるウクライナ軍事侵攻が、コロナ禍から回復基調に向かいつつあった世界経済を一変させ、ロシアと米国・EU等による相互の経済制裁、原油や天然ガス、半導体製品や穀物などの輸出入が滞る物流パニックと価格高騰を引き起こし世界中が混乱に巻き込まれる中、日本経済は約三十年ぶりの物価上昇率に直面しました。我が国酪農においても、コロナ

禍による消費減退の影響が長期化し、脱脂粉乳の過剰在庫問題が解消されない中、歴史的な円安進行も重なり配合飼料や輸入粗飼料、燃油、肥料等の急激な価格高騰に見舞われ、酪農を取り巻く経営環境は急速に悪化しました。これら外的要因の煽りを受けた酪農経営は、破綻の危機にまで陥っているにもかかわらず、生乳の需給緩和が解消されない状況を背景に、コスト上昇分を生乳価格に転嫁できない状態が続きました。

このため、生乳需給ギャップの改善を図る目的として、乳牛屠畜等による生産抑制への取組みを進め併せて、指定団体による乳価交渉が行われた結果、十一月から飲用向け乳価を一キログラム当たり十円値上げとする期中改定となり、また、加工原料乳の一キログラム当たり十円値上げは令和五年四月からとなりました。これでもなお、生産コスト上昇分を補うには不十分であることから

協同組合 令和4年度(第16回)通常



来賓祝辞 (古賀篤 衆議院議員)

再度乳価交渉が行われ、令和五年八月から飲用向け乳価を一キログラム当たり十円値上げすることが決定しました。

また、組合は酪政連と連携し、飼料価格高騰に係る酪農家の窮状と緊急支援を訴える要請活動に取り組み、国・県はもとより市や町からも一定の支援策が実施されました。更に、その後も続くコスト高で困窮する生産現場からの継続支援の要請に対し、政府は令和四年度の予備費から支出する追加継続の支援対策を決定しました。

しかしながら県下酪農は、急激な経営環境の悪化や将来不安から疲弊した組合員の離農が加速し、早期に経営継続を断念する若手や中堅酪農家も多く十八戸が廃業となりました。このため、乳牛飼養頭数や受託乳量が激減し組合事業実績にも非常に大きな影響を与えました。

このような社会的環境や酪農情勢により多大なる影響を受けながらも、三カ年計画の重点実施事項と併せ、各事業の取り組みを行い、以下のとおりの事業実績となりました。

第五次三カ年計画の初年度となる今年の計画については、これまで以上に厳しい状況下での計画となりますが、重点実施策に掲げた目標に向かい、酪農を取り巻く情勢の変化に対応できる足腰の強い酪農経営を目指し、酪農基盤の維持強化のための事業に取り組んで参ります。

最後になりましたが、本総会をもって草場哲治組合長は退任し、新組合長に中島清組合長が就任致しました。今後も役職員一同、酪農の発展に寄与できるよう、業務に邁進して参りますので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 財務・事業実績

区分	項目	令和3年度	令和4年度
財務	事業利益(千円)	5,973	△26,226
	経常利益(千円)	14,515	△9,937
	当期剰余金(千円)	12,115	△12,337
	自己資本比率(%)	42.69	44.19
販売	受託販売乳量(t)	72,253	65,458
	生乳販売高(千円)	8,052,638	7,513,488
購買	購買品供給量(t)	44,636	38,268
	購買品供給高(千円)	3,449,246	3,631,224



# 令和四年度 乳質優良者六十八名受賞

令和四年度乳質優良者表彰は、月二回の定期検査値の配点積上げ方式により審査を行い、最優秀賞には、福岡支所の松永慎也さん、優秀賞には、福岡支所の有田徹さん、森田純一郎さん、野田貞治さん、久留米支所の秋吉信義さん、優良賞には六十三名の方が受賞されました。(乳質優良表彰者一覧表のとおり)

また、特別賞(十年連続ノーペナルティ)として、福岡支所の森田純一郎さん、飯塚支所の竹本貞敏さん、中村秀貴さんが受賞され、表彰は、六月二十八日通常総会終了後に代表して最優秀賞者一名と特別賞者三名を対象に表彰状並びに副賞等の授与を行いました。

受賞者の方には、賞状及び賞品併せて全酪連、全畜連、北九州くみあい飼料からの副賞が贈られました。

引き続き「食の安心・安全」へ向けた、より一層の乳質向上への取り組みをお願いいたします。

## 令和4年度 乳質優良表彰者一覧表

ふくおか県酪農協同組合

NO.	支所名	組合員略名	表彰	配点	連続回数	NO.	支所名	組合員略名	表彰	配点	連続回数
1	福岡	松永 慎也	最優秀賞	2,370	11	35	飯塚	楠木糖業生産組合 松野 敬	優良賞	1,985	3
2	福岡	有田 徹	優秀賞	2,250	1	36	久留米	佐野 喬	優良賞	1,980	1
3	福岡	森田 純一郎	優秀賞	2,250	10	37	久留米	高良 和幸	優良賞	1,975	3
4	福岡	野田 貞治	優秀賞	2,240	6	38	福岡	手島 宏	優良賞	1,950	2
5	久留米	秋吉 信義	優秀賞	2,220	4	39	福岡	笠 直哉	優良賞	1,935	4
6	久留米	平田 実	優良賞	2,210	2	40	福岡	大原 登	優良賞	1,930	1
7	福岡	藤井 正剛	優良賞	2,205	9	41	久留米	内堀 誠	優良賞	1,930	7
8	久留米	椿 富生	優良賞	2,175	2	42	久留米	株倉重ファーム	優良賞	1,910	3
9	福岡	濱地 邦夫	優良賞	2,165	5	43	飯塚	藤原 和美	優良賞	1,905	1
10	飯塚	森下 団蔵	優良賞	2,165	5	44	久留米	中野 繁利	優良賞	1,900	5
11	飯塚	浜崎 留久	優良賞	2,150	3	45	久留米	中尾 洋一	優良賞	1,890	4
12	久留米	池松 和幸	優良賞	2,110	6	46	久留米	中村 博之	優良賞	1,885	12
13	福岡	鶴田 昇	優良賞	2,105	1	47	福岡	楠木ファーム代表 松野 謙	優良賞	1,880	2
14	久留米	安丸 英宏	優良賞	2,105	7	48	久留米	弓削 貴裕	優良賞	1,875	2
15	飯塚	國廣 隆一	優良賞	2,105	2	49	福岡	重富 康則	優良賞	1,870	3
16	福岡	吉村 重也	優良賞	2,090	2	50	久留米	南成清牧場	優良賞	1,865	2
17	久留米	江上 正生	優良賞	2,085	16	51	飯塚	田村 亜希子	優良賞	1,865	1
18	久留米	中園 尚寿	優良賞	2,075	1	52	久留米	中野 実夫	優良賞	1,850	1
19	久留米	岩下 寿秀	優良賞	2,060	12	53	久留米	堀田 孝春	優良賞	1,840	3
20	久留米	木庭 健一	優良賞	2,060	11	54	福岡	波多江 正好	優良賞	1,825	5
21	久留米	黒岩 純雄	優良賞	2,055	1	55	飯塚	木戸 健	優良賞	1,825	5
22	久留米	鶴 広文	優良賞	2,055	3	56	久留米	林 信隆	優良賞	1,815	1
23	久留米	尾形 興一	優良賞	2,050	1	57	久留米	堀内 潤一	優良賞	1,805	3
24	久留米	内田 健二郎	優良賞	2,040	8	58	福岡	小島 興人	優良賞	1,800	2
25	飯塚	竹本 貞敏	優良賞	2,030	10	59	飯塚	中村 秀貴	優良賞	1,800	10
26	久留米	田中 信義	優良賞	2,025	4	60	久留米	吉田 政弘	優良賞	1,775	1
27	久留米	倉光 靖夫	優良賞	2,020	2	61	久留米	安丸 富士男	優良賞	1,750	5
28	福岡	中村 毅	優良賞	2,000	1	62	飯塚	金光 伸幸	優良賞	1,745	1
29	久留米	坂井 彰	優良賞	2,000	7	63	飯塚	山内 哲	優良賞	1,745	1
30	久留米	羽野 浩	優良賞	2,000	4	64	久留米	仲 弘律	優良賞	1,740	1
31	飯塚	森田 勉	優良賞	1,995	2	65	福岡	長渡 雄一郎	優良賞	1,715	1
32	久留米	大石 信	優良賞	1,990	7	66	飯塚	山田 博則	優良賞	1,640	1
33	久留米	末継 正勝	優良賞	1,990	4	67	久留米	椿 成弘	優良賞	1,625	7
34	久留米	古賀 包仁	優良賞	1,985	1	68	福岡	石橋 耕造	優良賞	1,480	1

定期検査(乳脂肪分・無脂肪固形分・体細胞数・細菌数)における年間ノーペナルティ者 68名(昨年度72名)

### 特別賞表彰者一覧表(10年連続ノーペナルティ組合員)

支所	組合員略名	連続回数
福岡支所	森田 純一郎	10
飯塚支所	中村 秀貴	10
飯塚支所	竹本 貞敏	10

定期検査(乳脂肪分・無脂肪固形分・体細胞数・細菌数)における10年間ノーペナルティ組合員



表彰を受ける松永慎也さん

# 令和五年度 第一四半期の生乳生産状況

新型コロナウイルス感染症の規制がほぼ解消され景気や需要が回復するか期待されます。しかし、ロシア・ウクライナ情勢は泥沼化の様相であることや為替相場は円安・ドル高で推移しており、飼料価格や資材価格も高止まりしている状況にあります。

このような情勢のなか第一・四半期に四戸の廃業者もあり、第一・四半期の生乳生産状況は、一五、六三九トンと対前年比八六・一％となりました。

また、六月に組合員からの今年度生乳出荷目標数量の報告を積み上げた結果六二、二一一トン（前年比九八・四％）となり、この数量を本組合における生乳出荷見込数量として九州生乳販連へ報告しました。

このような状況の中、組合も微力ながら酪農の生産基盤強化・維持のため各種事業の実施等、飼料

対策として全国連と連携し輸入粗飼料や乾乳飼料、添加物などのキャンペーンを七月から九月に実施しますので、暑熱期の飼養管理等に万全を期していただきますよう宜しくお願いします。

## 令和5年度 組合の生乳生産(第1・四半期)

単位=トン・%

支所	受託乳量	前年比	前年廃業 除く対比
福岡支所	4,622,725	85.4	92.9
久留米支所	8,728,863	87.0	91.9
飯塚支所	2,286,956	84.1	94.4
組合合計	15,638,544	86.1	92.5

注) トン未満を四捨五入のため計が一致しないことがあります。

# 酪政連 福岡県支部連合会 第六十回定時総会を開催

第六十回の日本酪農政治連盟福岡県支部連合会定時総会が五月二十二日に福岡市内にて開催されました。

当日は、三支部より十七名(本人出席十二名、委任状五名)の代議員出席のもと、第一号議案より第四号議案まで慎重審議のうえ原案通り可決決定されました。

なお、令和五年度の重点政策を、生乳の需給調整対策に対する支援対策、高騰する酪農生産資材に対する支援対策の継続、国産自給飼料増産対策、酪農後継者の担い手確保対策と決定しました。

引き続き厳しい経営環境下において、早急に酪農生産基盤を維持強化するための酪農支援対策の要請活動等に「ふくおか酪農協」とも連携し、盟友一致団結した運動を展開してまいります。



# いごももの日消費拡大活動開催

令和五年五月五日、筑紫野市のシユロアモール筑紫野のこどもの日イベントにふくおか県酪も参加し消費拡大活動を行いました。バター作り体験や福岡県産の牛乳、乳製品の販売も行い、牛乳の美味しさ・魅力をアピールし、今後とも牛乳をご愛飲頂き酪農を応援していただけるよう消費者の皆様には訴えかけ消費拡大を図りました。



イベントMC朝倉幸男さんと一緒に県産牛乳のPR



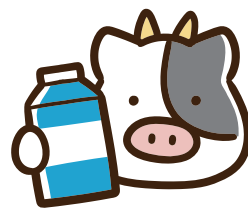
バター作り体験の様子

# 博多駅前広場消費拡大活動開催

令和五年五月十二〜十四日の三日間博多駅前広場にて博多和牛フェアが開催され、ふくおか県酪も参加し、県産乳製品のPRを行いました。博多駅ということもあり、県外からの来場者も多く、広く福岡県産の牛乳、乳製品の美味しさ・魅力を伝えることができました。今後福岡県産の牛乳の美味しさをPRし、福岡県産の牛乳・乳製品を応援していただけるよう消費拡大活動を行っていきます。



(PRの様子)



# 牛乳月間消費拡大活動「ミルク祭」開催

令和五年六月三日・四日、春日市のアクロスモール春日にて牛乳月間消費拡大活動「ミルク祭」を開催し、今回は「父の日に乳を贈ろう」のPRの為、父の日似顔絵コーナーを設け、似顔絵と一緒に写真撮影会・ミルクの配布を行いました。その他、「乳絞り体験」「哺乳体験」「バター作り体験」「牛乳パック工作」「ぬりえ」等多くのイベントを実施しました。また、販売コーナーでは福岡県産の牛乳、乳製品の販売を行い、牛乳の美味しさをアピールし、牛乳の消費拡大を図りました。



【哺乳体験】



【乳搾り体験】



【牛乳パック工作】



【販売コーナー】



【バター作り体験】



【似顔絵、ぬりえコーナー】

## 九州酪友フォーラム2023

四月一九日(水)、福岡市博多区の博多サンヒルズホテルで九州酪友フォーラム二〇二三が開催され、福岡からは二三名が参加しました。

フォーラムは講演会とお笑いステージの二部構成で行われ、第一部の講演会では「酪農をめぐる情勢と対応について」と題して、中央酪農会議の菊池淳志専務が講演し、需給状況や飼料価格の動向、酪農経営安定のための補助事業等についての説明が行われました。第二部のお笑いステージでは、「酪農×エンターテイメント」をテーマに農業を実践し野菜を出荷しながらお笑いタレントとして活躍する朝倉幸男さんがMCとして登壇し、野菜クイズやトークで会場を沸かせました。その後交流会も行われ、久々に集まった酪友と親睦を深めることができ有意義なフォーラムとなりました。



福岡県 組合長挨拶



交流会  
1mのストローを使った  
早飲み大会  
伊都物語牛乳の早飲み



伊都物語  
飲むヨーグルト

## 福岡地区青年部

部長 結城 欣也

皆さんこんにちは。福岡地区青年部は、現在六名で活動しています。コロナ禍により全く活動が出来ていない状況ですが、五月より二類から五類に移行しましたので少しずつ活動の場を広げて行きたいと思っています。

話は変わりますが、酪農家の皆さんの中でも米を作られている方も多いと思いますが、我が家でも二ヘクターほど作っております。半分ほどは、WCSに変えましたが、大変な作業は畔草の草刈りと防除だと思えます。防除作業は、今まで四〜五人で田んぼに入って液剤を振っていましたが、暑い中非常に大変で、どうにか楽にならないかと思っていた時、手伝ってくれていた叔母さんが熱中症になり救急車で運ばれたのをきっかけに、思い切ってドローンを購入しました。購入して四年目になりますが、現在では、地域のほとんどを防除作業して地域貢献に繋がっています。皆さんは、どうされていますか？

今からは、暑い中での作業となります体には気を付けてお互いに頑張りましょう!!





## 久留米支所酪農女性部

部長 中村 くみ

お疲れ様です。令和四年度の活動は、コロナ禍の中での活動でしたので十分な活動は出来ませんでした。

その中でも、「ふるさとくめ 農業まつり」では、牛乳を使ったコーンスープの試飲、牛乳アンケート、ソフトクリーム販売のお手伝いで参加しました。消費拡大に少しでもつながったのではないかと思います。

コロナ感染の不安は常にあつたのですが、思いきって二月に座談会を開きました。『お久しぶりですーお元気でしたかー』と会話が始まり、毎日の仕事に対する不安や、子供のこと、介護のこと、色々なマヤマヤをかかえて参加されたみなさん。元気な声と笑顔があふれ、とてもよい時間になったのではと役員一同喜びました。

令和五年度の計画としては、「ふるさとくめ 農業まつり」への参加、視察研修、座談会を出来ればと思っています。

非常に厳しい情勢が続いて不安な毎日ですが笑顔で乗り切れる様、女性部として何か役に立てる様に活動していきたいと思っています。



### 藤原 優美

(久留米地区乳牛診療人工授精所)

4月から久留米診療所に配属になりました、獣医師の藤原 優美(ふじわら ゆみ)です。

山口県出身、山口大学卒業の24歳です。地名と道を覚えることを当面の目標にしています。先輩獣医や人工授精師、そして組合員の皆さんからたくさんのことを学び、獣医師として一人前になれるよう頑張っていますのでよろしく願いいたします。



### 蔣野 あかり

(久留米地区乳牛診療人工授精所)

4月1日より久留米診療所に配属になりました、人工授精師の蔣野 あかり(こもの あかり)です。出身は福岡県田川郡で、鹿児島大学農学部農業生産科学科畜産科学コースを今春卒業しました。学生時代、人工授精業務の体験で先輩方に同行させていただいた際、そのかっこいい姿に憧れて、自分も授精師になることを志しました。

こうして地元に戻って働くことが出来て嬉しく思っています。知識面や技術面、全てにおいて至らない部分が多々あると思いますが、目の前のことに一生懸命に取り組みますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしく願いいたします。



### 廣瀬 紗千

(福岡乳牛診療人工授精所)

4月1日より福岡診療所に配属になりました、獣医師の廣瀬 紗千(ひろせ さち)です。大阪府出身で、日本獣医生命科学大学を今春卒業しました。

大学では基礎の研究室に所属し細胞を扱っていたため、牛と触れ合う機会はほとんどありませんでした。また、福岡は新しい土地ということもあり、あらゆる面において初めてのことがばかりで、ご迷惑をおかけすると思います。ですが、自分のペースで一步一步一人前になれるよう努力しますので、ご指導のほどよろしく願いいたします。

## 新人職員3名紹介



# 頑張る酪農家紹介

久留米支所 大淵 優太さん

コロナ禍による消費の減退等によって酪農を取り巻く経営環境は急速に悪化している昨今、新しく酪農経営を担うことになった就農者はどう感じているのでしょうか？

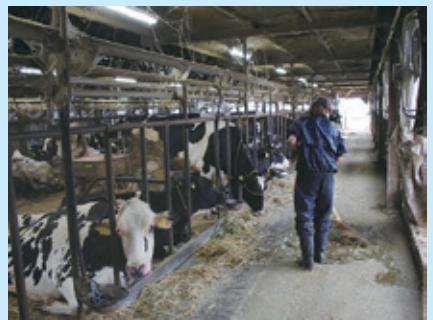
そこで今回は、二〇一八年四月に新規で就農された大淵優太さんをご紹介します。

大淵さんは、大学卒業後愛媛県の牧場で四年半の間従業員としてAー等含めた様々な業務を行いました。その後、出身地の近くで酪農をしたいとの思いから、ふくおか県酪農業協同組合を訪ねられました。そこでヘルパー組合で働きながら福岡県の酪農について体感する事を勧められ、ヘルパーに従事した後、離農された牛舎を引継ぐ形で新規就農されました。

酪農をやるきっかけは、大淵

さん曰く「牛について知れば知るほど分からない事が増えて燃える」とのことでした。一方で、事業主としての五年間を振り返って困った事を尋ねると「近辺で田畑をされている農家さんとの係わりと資金繰り」。どちらも誰かが教えてくれるものではなく、体感してやってみないと分からず苦労しているそうです。「困った時は、知り合いがいると助けてもらえることも多い。もし、他に就農したい人がいたなら、色々な所に顔を出して人脈を作ることをお勧めしたい」。

今後の展望を尋ねると「まずは、就農時の借金を返す事。これがあると一人前でないように感じてしまう。ゆくゆくは大淵牧場をもっと大きく規模拡大していくことを目標に頑張りたい」と語ってくれました。



## 「令和5年夏ギフト」のご案内

ギフト受付期間:令和5年7月3日(月)～8月10日(木)

牛乳、乳製品消費拡大運動の一環として、本年度も夏ギフトを販売いたします。組合員、役職員の皆様ご協力の程、よろしくお願い致します。



# 診療所日記

久留米地区乳牛診療人工授精所 宗 まいみ

## 湿度がもたらす暑熱ストレスへの影響

### はじめに

気象庁の発表によると、今年の夏は平年並みか高い気温が続き、人も牛も辛い酷暑となるそうです。すでに暑さによる牛の体調不良、繁殖成績の低下に頭を悩ませている方も多いのではないのでしょうか。これらの原因となる暑熱ストレスへの対策として、高温多湿の日本では、気温だけでなく湿度にも着目した飼養管理が重要になってきます。

### ① 人と牛の適温域

人の適温域は一八〜二八℃、一方搾乳牛の適温域は五〜二五℃とされています。牛舎内の送風機も二五℃前後から回されている酪農場が多いようです。しかし梅雨も近くなると、カラッとしたり梅雨からジメジメとした気候へと変化します。こうなると気温はそうでもないけれど、湿度はかなり高いという状況が生まれます。気温二二℃で湿度六〇%という日を例にあげてみましょう。人にとつては快適な温湿度にあたりませんが、果たして牛はどう感じているのでしょうか。

### ② THI (温湿度指数)

暑熱ストレスをはじめ、乳牛の感じる不快指数を表す指標として、THI (温湿度指数) が存在します。THIが六五を超えると、生産性や受胎率の低下が始め、数字が大きいほどその影響も比例します。早速上あげた日をTHIに当てはめると、値は六九となりました。人が快適な日でも、実は牛は暑熱ストレスを感じているということになります。

また盛夏となる八月、気温三二℃で湿度六〇%とするとTHIは八三となり、評価としては危険なレベルまで上昇します。THIが六五を超えない温湿度は、気温二〇℃、湿度四〇%以下となるため、暑熱ストレスのボーダーラインは想像以上に低いのです。

### ③ 湿度対策

気温への対策として、牛舎内の通気や屋根の断熱材塗布、寒冷紗などで直射日光を遮るなど、夏場は手を尽くされているかと思えます。また牛体への冷却効果の高い細霧の散布もほとんどの酪農場が

取り入れていきます。しかし細霧の散布は、湿度およびTHIの上昇を引き起こす可能性があるため、湿った空気が滞留しないよう十分な換気を心掛け、間欠運転で調整するなどの工夫も必要です。

### おわりに

THIにより、人と牛の快適に過ごせる環境は違うということがご理解いただけましたでしょうか。牛は人よりも暑さ、湿度に弱い動物です。牛舎内の温湿度計をこまめに確認した、早め早めの対策が鍵となってきます。THIの早見表もあるので、ご参考いただければ幸いです。それでは今年の夏も、牛、農家さん共に体調に気を付けてお過ごしください。



# 専任指導員日記

酪農部 村岡 賢治

## 『令和5年度 福岡県導入牛(貸付導入牛)について』

令和5年度 福岡県導入牛(貸付導入牛)事業がはじまりました。  
酪農を取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いており、経営を続けて行く事が難しく離農される方が増加し、福岡県の出荷乳量は、前年対比の86.0%(5月末時点)と生乳生産量の減少に歯止めがかからない状況が続いています。

また、飼料価格の高騰、燃油・電気代価格の高騰、副産物収入の減少…などにより、酪農に対する意欲が減退しているように感じます。

そのような中で、令和5年8月より乳価10円/kgの値上げが決定しております。「10円では足りない」という声は、よく耳にしますがそれを一つのチャンスと捉え出荷乳量の増加に繋げてみませんか?

生活のため、ET和牛、F1の授精が増加し後継牛がおらず、搾乳牛が減少しておられる方も多くおられると思います。

思い切って導入してみる事も一つの手だと思います。当たり前のことですが頭数がいなければ、授精する牛も減り、乳量も減ります。

この機会に事業を活用し乳量、授精出来るお腹の確保を検討していただければと思います。

- |          |                                    |                  |
|----------|------------------------------------|------------------|
| 1. 事業内容  | ①高能力牛を導入し3年間貸付                     | ②補助金 1頭当り43,000円 |
|          | ③償還積立金を一括前納する場合は、連帯保証人及び貸付金利は免除    |                  |
| 2. 対象者   | 組合に生乳を出荷する組合員                      |                  |
| 3. 貸付頭数  | 上限5頭。但し年間600トン以上の生乳生産が見込まれる方は2頭加算。 |                  |
| 4. 導入時期  | 令和5年6月1日から11月末日                    |                  |
| 5. 分娩時期  | 令和5年8月から令和6年1月(原則)                 |                  |
| 6. 購買先   | 原則、北海道。(但し、県内異動・マザーズ市場も可)。組合斡旋に限る。 |                  |
| 7. 組合手数料 | 購買価格の1%                            |                  |
| 8. 事業の重複 | 組合の緊急導入事業、久留米市優良雌牛導入事業との重複は認めない    |                  |

### 【県貸付牛の規格】

- ホルスタイン種で血統登録を有する初妊牛。
  - 母牛の能力が年間乳量9,000kg以上、乳脂率3.5%以上、無脂固形分率8.3%以上。
  - 検定済種牛を父に持つものを原則とする。
- \*上記を証明する検定成績書の提出が必要となります。

申込書、事業に関する事は、各支所へお問い合わせ下さい。

## 酪農共済給付金のご請求、忘れていませんか??

ちょっとしたケガで病院に行ったことはありませんか?  
事故や病気にあわれたらお気軽にご相談ください。

例

また、「ハイメディカルスーパー」ご加入者について、コロナ陽性者の「みなし入院」は、保険金の給付対象外となりましたが、見舞金2万円(一律)の特別対応(証明書必要)を実施中です。

お問い合わせは各支所まで。

病気で入院や手術をした



ケガで通院や入院・手術をした



筑紫 耕作

## 酪農・牛乳に感謝！

日本の酪農は、古くは奈良時代からあったもののいつたん途切れ、江戸幕府になり乳牛導入から再スタートをし、明治に入ってから初めて産業として認知されていきます。本格的な発展は戦後の昭和二十年以降で、ここ百年あまりの短期間で酪農が急速に発展し、酪農家戸数、乳牛頭数、乳量のピークを経て現在に至っています。このわずか百年足らずの短期間に一頭当たりの乳量は、常に世界の五位以内の上位に入るほどのレベルになりました。特に衛生的な乳質は、世界のトップクラスにあり、世界に誇れる品質の高い牛乳を搾っていると云えます。七千年を超える世界の酪農の歴史から見れば、わずかな期間で技術的に世界に肩を並べるようになったという事実は、酪農家の努力はもちろん、日本人特有の勤勉さによるところが大きいと言わざるを得ません。余談ですが、三十数年前の福岡県の牛群検定成績は、全国トップの一頭当たりの乳量を誇っていました。この頃の福岡県の多くの酪農家は、自給飼料をあまり作らず、購入乾草中心で今と変わらない給与形態でしたが、多少餌代が高くてそれ以上搾って利益を得る、乳量重視型で効率を追

求する経営だったのを記憶しています。

酪農は、家畜を殺すことなく畜産物（牛乳）を利用できる命を大切にした生命産業です。子牛を産んで命を与え、さらに牛乳を生産するという素晴らしい産業です。牛乳の持つ栄養や機能は、近年さらに研究がすすんでおり、食料としての素晴らしさはいまでもありません。酪農が、牛乳を通して人々の健康に大きく寄与することは、七千年以上も続いていることが証明されています。この大きな価値が消費者に理解され続けている限り、今後とも衰退することなく、発展して行く産業だと思えます。

さらに、酪農は土↓草↓牛↓土の循環型農業が可能ないわば地球環境に優しい国土保全型産業です。しかしながら、土↓草↓牛↓土というあまりにも多くの分野を抱えていることから、家畜管理だけでなく、土壌↓栽培↓調製↓給与↓生理↓繁殖↓衛生↓牛乳↓糞尿処理までそれぞれの技術が複合的に絡み合う多種・多段階の事柄があり、利潤まで遠い産業と言えます。酪農家は、その一つ一つに目を配らなければならずとても大変です。世界中で今も技術が解明され続け、生産量が拡大している

ことから、奥の深い産業といえます。

酪農は、総合的な産業（総合技術科学産業）で農業の中でも頂点に立つ究極的な産業だと言えます。さらに酪農家は、畑作農家や稲作農家を支援でき（堆肥の還元）、肉牛農家の下支えもし（子牛の販売）、地域の多くのエコフィードを餌として処理することが可能で、地域になくはない産業です。酪農発展期は、地域の先進的な方が酪農を始め、酪農家は地域のリーダー的な存在だったようです。ここ数年、この崇高な使命を持った酪農の仲間が減少していることに大きな危惧を感じます。酪農家の減少は、その地域の農業の衰退に繋がっていくように感じるのは私だけでしょうか。

草（濃厚飼料を含む）を牛が食べ、その食べた草を効率よく、多くの牛乳に変える乳牛を見ると、自然界の不思議を感じざるを得ません。マジックを見ているようです。いくら科学が発展しても、草から乳が出てくる機械は作ることが出来なんでしょう。

六月の牛乳月間は終わりましたが、この素晴らしい乳牛に、その乳牛から乳を搾る酪農家に、搾られた美味しい牛乳に感謝！の日々です。

# 暑中お見舞い申し上げます

監事	代表監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副組合長理事	代表理事組合長
羽野浩	松隈進	波多江孝一	中垣広之	中野実夫	吉田政弘	石橋義則	小島興人	江藤秀樹	村上篤	中島清

西日本オリオン(株)福岡営業所	(株)西酪運輸	福酪運輸(株)	永利牛乳(株)	オーム乳業(株)	雪印メグミルク(株)福岡工場	ニシラク乳業(株)	ジェイエイ北九州くみあい飼料(株)	JA全農西日本酪農事業所	全畜連福岡支所	全酪連福岡支所
ビタコーゲンの(株)セイワ	M P アグロ(株)	日本全薬工業(株)	(株)サン・ダイコー	カネコ種苗(株)熊本支店	雪印種苗(株)熊本営業所	(株)野澤組九州営業所	(株)土谷特殊農機具製作所	藤樹運搬機工業(株)	中央乳機(株)	デラバル(株)福岡営業所



## 人事異動

### I. 異動等 (令和5年6月29日付)

氏名	新所属・職階級	旧所属等
波多江 孝一	参事(昇)	酪農部 部長

### II. 退職 (令和5年6月30日付)

氏名	旧所属等	備考
竹畠 斉	管理部 部長	嘱託契約満了
有吉 和恵	酪農部	依願退職

### III. 異動等 (令和5年7月1日付)

氏名	新所属・職階級	旧所属等
橋本 昌幸	酪農部 部長(昇)	酪農部 部長代理
塩田 弘文	管理部 部長(昇)	管理部 部長代理
下村 敏江	酪農部 次長「購買担当」(昇)	酪農部